

エコアクション21

環境経営レポート

第18号【取組期間：2025年3月～2026年2月】

TIPRO



作成・発行 2026/03/26

株式会社 ティプロ

環境経営方針

私たちは、自らの生活や仕事により地球環境に与える影響を認識し、産業廃棄物収集運搬業を通じて環境保全に努め、人と自然に優しい企業を目指します。

1. エコアクション 21 に基づく環境経営を導入し、自主的・積極的に環境負荷を削減するとともに環境経営の継続的改善に取り組みます。
2. 事業経営における環境負荷・影響を配慮するとともに、安全で環境に優しい収集運搬に努めます。特に、二酸化炭素、水使用量、廃棄物発生量の削減に取り組みます。
3. 収集・運搬車両のエコドライブを実践し、省エネルギーと排気ガスの抑制に取り組みます。
4. 環境法規制、当社が同意する取り決め、協定等を遵守いたします。
5. 環境経営レポートの発行など環境コミュニケーションに取り組みます。
6. この方針は、社内外に公表し、特に従業員への周知徹底を図ります。

制定日 平成 21 年 8 月 31 日

最終改定日 令和 7 年 3 月 1 日

株式会社 ティプロ

代表取締役 土屋 将寿

日付	改定 or 確認	改定内容
令和 6.4.4	No.1 改定	“環境経営を推進し、継続的改善” → “環境経営の継続的改善” に変更
令和 7.3.1	No.5 改定	“グリーン購入の取り組み” を削除

■会社の概要

事業所名	株式会社 ティプロ
代表者氏名	代表取締役 土屋 将寿
所在地	【本 店】 〒600-8009 京都府京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 101 番地 アーバンネット四条烏丸ビル 6F 【静岡本社】 〒420-0812 静岡県静岡市葵区古庄 2 丁目 18-13 【東京営業所】 〒107-6012 東京都港区赤坂 1 丁目 12-32 アーク森ビル 12F 【駐車場】 〒424-0067 静岡県静岡市清水区鳥坂 1335 番地
環境管理責任者	酒井 雄介
担当者連絡先	【電話】 054-207-9615 【ファックス】 054-207-9616
事業経営の概要	産業廃棄物の収集運搬・産業廃棄物処理コンサルティング業
対象範囲	全組織・全経営・全従業員を対象とした全社取組です。
対象事業所	本店、静岡本社、駐車場
事業の規模	売上高 2,100 (百万円)
従業員数	12 名
敷地面積	静岡本社：380.16 m ² 駐車場：665.8 m ²
床面積	137.93 m ²
法人設立年月日	平成 14 年 5 月 16 日
操業開始日	平成 13 年 1 月
資本金	2,000 万円

組織図



【主な役割分担】

社長	環境経営に係る最終的承認権限者
環境管理責任者	環境経営を企画立案し、社長の承認を得て実行する責任者
環境管理事務担当	データ、帳簿の整理、その他庶務全般
従業員	環境経営の実行

■許可の内容 * 3・4ページ 許可一覧参照

許可内容	収集運搬業
許可の種類	産業廃棄物収集運搬業（積替・保管を除く）

■機材等の状況

収集運搬車輛		
ダンプ	1台	2026年3月26日現在
コンテナ専用車（トラクタ）	6台	
コンテナフルトレーラ（台車）	8台	

■収集運搬の実績

項目	単位	令和5年度 2023年3月～2024年2月	令和6年度 2024年3月～2025年2月	令和7年度 2025年3月～2026年2月
運搬量	t	16,687	21,083	19,216

■廃棄物処理料金

処理料金は、無料でお見積致します。

■特別管理産業廃棄物収集運搬業許可一覧（10都府県）

許可行政	許可番号	許可年月日 有効年月日	許可品目	廃石綿等																許可条件
東北	山形県 第00659098523	令和06年03月11日 令和11年03月10日		◎																積替え・保管を除く
関東	東京都 第1350098523	令和03年12月10日 令和08年12月09日		◎																積替え・保管を除く
	神奈川県 第01450098523	令和04年02月07日 令和09年02月06日		◎																積替え・保管を除く
	埼玉県 第01150098523	令和04年02月14日 令和09年02月13日		◎																積替え・保管を除く
	千葉県 第01250098523	令和04年01月24日 令和09年01月23日		◎																積替え・保管を除く
中部	三重県 第02450098523	令和03年12月17日 令和08年12月16日		◎																積替え・保管を除く
	静岡県 第02251098523	令和04年01月20日 令和09年01月19日		◎																積替え・保管を除く
近畿	兵庫県 第02856098523	令和04年01月11日 令和09年01月10日		◎																積替え・保管を除く
	大阪府 第02750098523	令和04年03月23日 令和09年03月22日		◎																積替え・保管を除く
中国	岡山県 第03350098523	令和06年12月11日 令和11年12月10日		◎																積替え・保管を除く

■環境経営目標とその実績

1. 環境経営目標の決定

前年度実績を基準に

[増加する項目] 売上5%

[削減する項目] 二酸化炭素から廃棄物までの項目を3%、水1%で取組を行います。

項目	単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		2022.3～2023.2	2023.3～2024.2	2024.3～2025.2	2025.3～2026.2
		実績	実績	実績	実績
売上高	百万円	3,055	2,312	2,307	2,100
二酸化炭素	kg-CO2	1,051,836	812,559	746,767	757,247
電気	kWh	7,573	8337	10,226	9,960
ガソリン	リットル	2,329	3,014	4,636	3,390
軽油	リットル	402,120	310,841	283,566	288,793
灯油	リットル	0	0	0	0
一般廃棄物	kg	90	94	80	80
水	m ³	50	35	49	52

※売上高百万円当たり

◎よく出来ていた ○努力が必要 △再徹底を要す ×要是正

項目	単位	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		本年度 評価
		2022.3～2023.2		2023.3～2024.2		2024.3～2025.2		2025.3～2026.2		
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	-
売上高	百万円	3,035	3,055	3,208	2,312	2,427	2,307	2,422	2,100	△
二酸化炭素	kg-CO2/百万円	472	344	337	351	340	323	313	360	△
電気	kWh/百万円	2.88	2.48	2.41	3.60	3.49	4.43	4.29	4.74	△
ガソリン	リットル/百万円	0.84	0.76	0.74	1.30	1.26	2.01	1.94	1.61	○
軽油	リットル/百万円	181	131	127	134	130	123	119	138	△
灯油	リットル/百万円	0	0	0	0	0	0	0	0	-
一般廃棄物	kg/百万円	0.036	0.029	0.028	0.040	0.038	0.034	0.032	0.038	△
水	m ³ /百万円	0.0257	0.0164	0.0162	0.015	0.0148	0.0212	0.020	0.0248	△

二酸化炭素量の計算式（環境への負荷チェックに準拠）：排出係数 電気 0.431 ガソリン 2.32 軽油 2.58

※令和4・5・6・7年度で排出係数は変更有りません。

■主要な環境経営計画の内容とその評価

2025年は、エコアクション21の更新審査年度として下記の取組を実施し3月から翌年2月までの1年間の運用実績を環境経営レポートにとりまとめました。

環境目標	目標達成の為に何を するか？	達成度はどの様にして 確認・管理するのか？	どのようにして 評価するのか？	その評価
二酸化炭素の削減	下記に列挙	電気、燃料消費から換算値を出して管理	年1回環境管理責任者と社長による評価	長期化する円安・対米・対中問題など不安定な世界情勢の影響もあり依然として国内の景気も厳しい中、売上目標が未達に終わった結果、二酸化炭素の削減目標も未達となった。
電気の取組	【事務所】 ・節電：不要な照明の消灯 ・空調温度：28℃、暖房20℃に設定 ・ブラインドや窓の開閉をこまめに行う	電気使用量を毎月集計 環境管理責任者と社長が確認	12月3月6月9月に環境管理責任者と社長が評価	使用量自体は昨年を若干下回る結果となったが、売上減に伴い目標を達成する事が出来なかった。
ガソリン削減の取組	・燃費向上 急発進・急停止などの回避、アイドリングストップ	給油伝票から集計し確認・管理 環境管理責任者と運行管理者と社長が確認	12月3月6月9月に環境管理責任者と社長が評価	営業活動の効率化や公共交通機関の利用増により年間通しての目標は達成できた
軽油削減の取組	【収集運搬車】 ・車輛管理 ・急発進・急停止などの回避、アイドリングストップ ・安全大会時に運転者へ環境方針の掲出 ・運転指導の徹底	車輛管理状況、給油伝票と走行距離から燃費を集計し確認・管理、 環境管理と運行管理者と責任者と社長が確認	12月3月6月9月に環境管理責任者と社長が評価	使用量としては、昨年同様ではあったが、売上減に伴い目標を達成する事が出来なかった。
一般廃棄物削減の取組	【事務所】 ・オフィスごみの減量、パソコンや複合機を活用し、 unnecessaryな印刷は止め、パソコン上で閲覧、印刷ミスなどは裏刷りやメモとして再利用	オフィスごみは排出時に計量	12月3月6月9月に環境管理責任者と社長が評価	細かな部分でも無駄を減らす事を意識した結果、廃棄物の発生量を抑える事は出来たが、売上減に伴い目標を達成する事が出来なかった。
節水の取組	・事業所での節水 洗い物などの際、その都度水を止める	水道検針時にチェック	12月3月6月9月に環境管理責任者と社長が評価	使用量としては、昨年を下回る事が出来たが、売上減に伴い目標を達成する事が出来なかった。

環境目標	目標達成の為に何を するか？	達成度はどの様にして 確認・管理するのか？	どのようにして 評価するのか？	その評価
売上	・前年度実績基準で 5%上積み	営業経営の展開	12月3月6月9 月に環境管理責 任者と社長が評 価	厳しい情勢の中、営業努力は行ったもの の全体的な物量の減少により目標には届 かなかった。既存客の増量と新規開拓の 両輪で引き続き営業を行う。
新規獲得顧客数	・毎年5件以上の新 規顧客獲得	営業経営の展開	12月3月6月9 月に環境管理責 任者と社長が評 価	新規継続案件の獲得としては目標達成で きた。今後も引き続き営業経営を努力 し、新規案件の獲得を継続する。
《コンサル業》 効率よい処理方 法の提案	・提案に基づく毎年 2件以上の新規運行 獲得	営業経営の展開	12月3月6月9 月に環境管理責 任者と社長が評 価	当社の多角的な提案に基づく新規案件の 受注が出来た。引き続き新規・既存とも に提案を行う。

環境経営目標設定項目以外の主な活動についての評価

項目	行動または効果	評価
電子manifesto	電子manifestoにも対応できる体 制となっており、紙manifestoの 削減につながっている。	電子manifestoでの対応が増えて はいるが、まだ紙manifestoの得 意先も残っている為、引き続き促す 様努力する。
緊急事態訓練	訓練については、全員が一同に会す 機会がないので、緊急事態の対処方 法としてマニュアル等の周知を全体 ミーティング時に行い、各運転手に 指導した。	労働時間削減も考え、必要に応じて 随時、緊急事態が起こりうる可能性 について海野より各運転者へ注意を 促した。引き続き適時対応を含め必 要であれば個別指導も行うこと。
遵法評価	遵守評価を2022年4月15日に実施 した。当社の場合は、届出が必要な 特定施設ではないので、収集運搬許 可の確認や車輛管理が中心となる。 車検、定期点検、特殊車輛の通行許 可などはもれなく励行されている。	今後も法規制の改正等に注意を払 う。許可更新スケジュールの管理も 機能し、所定期間より早めの手続き も行っており、今後もこれを維持す る。

代表者による全体の評価と見直し（総括）

◆総合評価／指示事項

依然として、世界的に長期化している不安定な情勢に加え、対米・対中問題、円安による物価高騰など引き続き厳しい状況が続く事が予想される。

国内でも、物価高騰に伴う消費の鈍化や不安定な世界情勢に伴う投資控えなど、厳しい問題もある。

これら諸問題に向き合いつつ、引き続き自社運搬の効率化を維持し、海上輸送などの運搬方法を絡めた処分先の提案など、コンサルティングによる既存取引の拡大並びに新規開拓を積極的に進め更なる業務拡大と環境負荷の軽減を目指す。

- ・環境経営方針・・・維持する
- ・環境経営目標と環境経営計画・・・維持する
- ・実施体制・・・維持する

2026年3月26日

土屋 将寿

次期の目標

代表者の見直しを踏まえて、目標と経営計画を設定。

特別管理産業廃棄物の許可は必要に応じて順次追加取得しておりますが、廃石綿等に限っているため、化学物質についての具体的な数値目標は設定していません。

受託した廃棄物を適正・適法・安全に輸送・取り扱う事を当然行っていきます。

★環境目標★

環境目標の決定

本年度実績を基準に中長期目標を

[増加する項目] 売上 5%

[削減する項目] 二酸化炭素から廃棄物までの項目を3%、水1%で取組を行います。

増加する目標

		前年度	本年度	中長期目標		
	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
売上	百万円/年	2,307	2,100	2,205	2,315	2,431

削減する目標

*売上高百万円当たり

		前年度	本年度	中長期目標		
項目	単位	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
二酸化炭素	Kg-CO2/百万円	323	360	349	338	328
電気	kWh/百万円	4.43	4.74	4.59	4.45	4.32
ガソリン	リットル/百万円	2.01	1.61	1.56	1.51	1.46
軽油	リットル/百万円	123	138	133	129	125
一般廃棄物	kg/百万円	0.034	0.038	0.036	0.035	0.034
水	m ³ /百万円	0.021	0.0248	0.0245	0.0243	0.0240

*二酸化炭素の量は、電気・ガソリン・ガスの目標値から算出した値です。

次期の経営計画

環境目標	目標達成のために何を するか？	達成度はどのようにして確 認・管理するのか？	どのようにして評価するの か？
二酸化炭素	下記に列挙	電気、燃料消費から換算値 を出して管理	年1回環境管理責任者と社 長による評価
電気	【事務所】 節電：不要な照明の消灯 空調温度：28℃、暖房 20℃ に設定。 ブラインドや窓の開閉をこま めに行う	電気使用量を毎月集計 環境管理責任者と社長が確 認	12月3月6月9月に環境 管理責任者と社長が評価
ガソリン	燃費向上 急発進・急停止などの回避 アイドリングストップ	給油伝票から集計し確認・ 管理 環境管理責任者と運行管理 者と社長が確認	12月3月6月9月に環境 管理責任者と社長が評価
軽油	【収集運搬車】 車輛管理 急発進・急停止などの回避。 アイドリングストップ 安全大会時に運転者へ環境方 針の掲出 <u>運転指導の徹底</u>	車輛管理状況、給油伝票と 走行距離から燃費を集計し 確認・管理、環境管理と運 行管理者と責任者と社長が 確認	12月3月6月9月に環境 管理責任者と社長が評価
一般廃棄物	【事務所】 オフィスごみの減量 パソコンや複合機を活用し、 不必要な印刷は止め、パソコ ン上で閲覧 印刷ミスなどは裏刷りやメモ として再利用する	オフィスごみは排出時に計 量	12月3月6月9月に環境 管理責任者と社長が評価
水	事業所での節水 洗い物などの際、その都度水 を止める	水道検針時にチェック	12月3月6月9月に環境 管理責任者と社長が評価
売上	前年度実績基準で5%上積み	営業経営の展開	12月3月6月9月に環境 管理責任者と社長が評価
新規獲得顧客数	毎年5件以上の新規顧客獲得	営業経営の展開	12月3月6月9月に環境 管理責任者と社長が評価
《コンサル業》 効率よい処理方法の提案	・提案に基づく毎年2件以上の 新規運行獲得	営業経営の展開	12月3月6月9月に環境 管理責任者と社長が評価

環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果,並びに違反,訴訟などの有無

環境関連法規への違反・訴訟はありません。また、関係当局や地域からの違反等の指摘や苦情も過去3年間ありません。

2026/3/26 確認済
環境管理責任者 酒井

主要な環境法規制の遵守状況（概要）

法律名	遵守内容	チェック結果
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	収集運搬業の許可	許可が必要となるエリアの管轄自治体から許可証をいただきました。また更新期限が来るものは更新し一覧の通りです。
	受託量の定期報告	各自治体に6月30日までに報告予定です。
	お客様との書面契約	お客様とは書面による契約を交わしました。許可情報等の必要情報をお客様に説明・提供しました。
	帳簿等の保管	法令に従い帳簿・記録を保管しました。
	マニフェスト	当社で回収の管理を行い、お客様への返送を行いました。また、弊社にて保管が必要な物はお客様別に管理しました。
道路運送車両法	車検、点検整備	車検や法定点検は確実に行いました。
	特殊車輛の通行許可	重量、大きさが該当する車輛については通行ルートについて特殊車輛の通行許可を取得しました。